

清水顧問が写真展「鉄道のある情景」に出展

清水洽氏は撮り鉄で鉄道とそのトイレのマニア。その氏の撮りためた鉄道写真が京大鉄道研写真展に。

(文) 望月倫也



21世紀水倶楽部のHPでおなじみの「列車とトイレ」に写真と文を提供していただいている清水氏ですが、京都大学卒でその京都大学鉄道研究会に所属され、東京の神田で鉄道写真展「鉄道のある情景」に出展されています。

写真展は11月19日まで。詳細は上記東京新聞(2019.11.7の22面都心ページ)の切り抜き参照。

次ページに清水氏のSLベストショットが案内用パンフレットに採用されています。

第15回(2019年) 京都大学鉄道研究会写真展

鉄道のある情景

—くらしの中の鉄道を再発見する写真旅行—

私たち鉄道を愛する者は、鉄道は生活に必須のシステムであり、生活の中にあってもこそ輝くものと考えています。日本と世界の各所で、そして時の流れの中で、鉄道の輝きを感じていただければ幸いです。 京都大学鉄道研究会写真展実行委員会



SL やまぐち号・長門峡 2018.12.24 清水 治

■京都会場(33点展示)：10月9日(水)～14日(月)(休館日なし)；
11時～19時(14日は18時まで)；アートギャラリー北野 2階 ◆地下鉄「京都市役所前」駅より河原町通りを南へ200m、または、京阪「三条」駅より三条通りを西へ300m、「河原町三条」交差点北東角；中京区三条通河原町東入ル恵比須町439-4 コーカビル；☎075-221-5397；<http://www.gallery-kitano.com>

■東京会場(30点展示)：11月6日(水)～19日(火)(9、10、17日は休館)；
10時～18時(16日は17時、19日は16時まで)；HCLフォトスペース神田株式会社堀内カラー 神田サービスセンター内 ◆JR「御茶ノ水」駅聖橋口から「丸善」横を南へ下り坂500m東側；千代田区神田小川町2-6-14；☎03-3295-2191；
<https://www.horiuchi-color.co.jp/service/print/photo-art/photo-gallery/index.html>